

エチオピアを通して、広い世界を知ろう！

実践場所	徳島県	名西郡神山町神山中学校	実践者	布川 匠二
対 象	中学1～3年生		時間数	2時間
担当教科	理科	実践教科	総合的な学習の時間	
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・エチオピアの現状の知り、広い世界に対する興味・関心を育てる。 ・人それぞれの幸せの形を理解する。 ・エチオピアを支えている日本人の存在を知る。 			
実践内容	回	プログラム		備 考
	1	【アフリカの現状は？】 <ul style="list-style-type: none"> ・何も調べていない状態で、エチオピアのイメージを正直に書かせる。 ・インターネットや書籍を用いて、アフリカ全体の問題点を調べさせる。 ・自分たちの幸せはどのようなものであるか考えさせる。 ・将来、海外で働くことになればどの地域が良いか、理由もつけて考えさせる。 		ワークシート インターネット
	2	【エチオピアってどんな国？】 <ul style="list-style-type: none"> ・エチオピアの基本的な衣・住・食について理解する。 ・エチオピア人の生活と自分たちの生活を比較して、人それぞれに幸せの形があることを理解する。 ・日本から遠いエチオピアでも、現地を支えている日本人がいるということを理解する。 		パワーポイント 写真教材 現地教材
成 果	エチオピアを通して、広い世界に興味を抱くことができていた。また、自分たちとエチオピアの人々では幸せの感じ方が異なり、幸せにはいろいろな形があるということや日本から遠い海外でも活躍している日本人の存在を知ることができた。			
課 題	興味・関心を高めることや海外に関する知識を習得させることはできたと感じている。今回の経験をもとに、アフリカを含めて発展途上国のためにどのようなことができるかを考え、実践させていくことが今後の課題であると感じている。			

[授業実践の詳細]

1 時限目「アフリカの現状は？」

1 子どもの活動の流れ

- ① エチオピアのイメージを正直にワークシートに記入する。
- ② インターネットや書籍を用いて、アフリカの問題点を把握する。
- ③ 今の自分の生活を振り返り、自分の幸せとは何かを考える。
- ④ 海外で働くことになればどの地域が良いか、理由もつけて考え、教室で意見を共有する。

この時限のねらい

インターネットや書籍などの情報からアフリカの現状を知る。また、自分を見つめ直す時間を与えて、自分の幸せについて考える。

2 子どもの活動の成果・反応

◇インターネットや書籍だけでは「アフリカは不便で、アフリカ人は幸せそうではない」という考えを持った生徒が多かった。

◇幸せには、物的な幸せだけでなく精神的な幸せも存在するということに気づくことができた生徒もいた。

3 使用した教材

<教材1>ワークシート



そうだ！エチオピアに行こう！！

名前

先生はこの夏にエチオピアに行ってもました。いろいろ勉強でもました☆
そこで質問です。..

質問1) あなたのエチオピアのイメージを書いてください。何でもOK!!
(正確に書く！キーワードだけでも良い) ..

質問2) 日本という国にもたくさん問題があります。(少子高齢化など) ..
アフリカの国々ではどのような問題があると思いますか、インターネットや ..
辞書室の本で調べてみよう。その問題を解決するためにあなたができることがあれば書 ..
こう。 ..
(もう実践していることでも良い) ..

アフリカの問題: ..

..

..

解決するためにあなたができること: ..

..

..

質問3) あなたは今、幸せですか？もちろん幸せですよね！担任がいい人だもんね!! ..
そこで質問！あなたにとって幸せとはどのようなことですか。具体的に教えてください。 ..

質問4) ..
あなたは将来、外国で働くことにしました。どの地域で働きたいですか？また、働 ..
きたい地域はどこですか。その理由もつけて答えよう。 ..
(地域：アジア州、オセアニア州、北アメリカ州、南アメリカ州、ヨーロッパ州、アワ ..
リカ州) ..



幸せな(良い)地域() ..

理由: ..

幸せな(悪い)地域() ..

理由: ..

次の時間に先生がみてきたエチオピアの現状を伝えていきたいと考えています。おま ..
しめに ..

2 時限目「エチオピアってどんな国？」

1 子どもの活動の流れ

- ①クイズを通して、エチオピアの国旗・宗教・物価などの基本的なことについて理解する。
- ② 乾燥したインジェラ(エチオピアの主食)を食べたり、エチオピアの紙幣を見たりして、五感を働かせてエチオピアを理解する。
- ③ エチオピアで撮影された動画や写真を通して、エチオピアでも活躍している日本人の存在を理解する。

この時限のねらい

異なる文化を理解しながら、幸せは人それぞれであることを理解させる。また、広い世界で活躍している日本人がいることに気づかせる。

2 子どもの活動の成果・反応

- ◇パワーポイントの写真や動画をみて、自分の持っているエチオピアのイメージと異なる現状が多いことに気づくことができているようであった。特に、貧しいというイメージを持っていた生徒からは、大きなビルやホテルの様子をみて驚いている様子がみられた。
- ◇実際に乾燥したインジェラを食べたり、紙幣のにおいを嗅いだりと、五感を使うことにより現地の様子を実感することができたのではないかと思う。インジェラや紙幣のにおいは、生徒にとっては衝撃が大きかったようであったが、文化の違いを理解する上では良かったのではないかと思っている。その中で、文化の違い、物事の感じ方が異なるため、自分たちとは幸せの形が少し違っているということを感じ取ることができたのではないかと思っている。
- ◇遠いエチオピアで仕事をしている JICA 事務所の方や青年海外協力隊の方からのメッセージ動画を見て、世界の国でも活躍している日本人の存在を知ることができたのではないかと感じている。生徒もエチオピアにいる日本人の多さに驚いている様子であった。

3 使用した教材

- <教材1> 国旗(エチオピアとその他のアフリカの国のもの)
- <教材2> 乾燥インジェラとエチオピア紙幣
- <教材3> パワーポイントでの写真、動画(以下、パワーポイント抜粋)



■ 全体を通して

1 授業の様子

<写真1> インターネットや書籍で調べ学習をしている様子

<写真2> エチオピアについて知る

<写真3> 乾燥インジェラを食べている様子

写真1



写真2



写真3



2 参考文献・資料

- 1) 世界再発見6 中部・南部アフリカ (同朋舎出版)
- 2) 目で見ると世界の国々57 エチオピア (国土社)